

日本センチュリー交響楽団

第188回定期演奏会

Japan Century Symphony Orchestra The 188th Subscription Concert

2014

2.13 木 Thursday, 13th February at 19:00 The Symphony Hall



ザ・シンフォニーホール

JR 大阪環状線「福島」駅より北へ徒歩7分(有料駐車場有り)

19:00開演 (18:00開場)



■チェロ:
アリサ・ワイラーズタイン
©Jamie Jung

「極彩色のオーケストラ」
— 沼尻のタクトから魔術が生まれる —

■指揮: 沼尻 竜典

■武満 徹
ハウ・スロー・ザ・ウィンド
Toru Takemitsu: How slow the Wind

■エルガー
チェロ協奏曲 ホ短調 作品85
E. Elgar: Concerto for Violoncello and Orchestra in E minor, Op.85

■ストラヴィンスキー
バレエ音楽「ペトルーシュカ」(1947年版)
I. Stravinsky: Ballet Music "Pétrouchka" (1947 version)
ピアノ: 永野 英樹
Hideki Nagano

指揮: 沼尻 竜典
Ryusuke Numajiri
日本センチュリー交響楽団首席客演指揮者

チェロ: アリサ・ワイラーズタイン
Alisa Weilerstein

A席 6,000円 / B席 4,500円 / C席 3,000円 / D席 1,000円 / 車いす席 3,000円 (税込・全席指定・未就学児童入場不可)

●当日残席がある場合のみ販売: 学生当日券 A席 3,000円 / B席 2,250円 / C席 1,500円 ※ご本人様1枚限り 学生証をご提示ください。

チケットのお求め

- センチュリー・チケットサービス 06-6868-0591
(楽団ウェブサイト <http://www.century-orchestra.jp/ticket/>)
- ABCチケットセンター(ザ・シンフォニーホール内) 06-6453-6000
ザ・シンフォニー チケットセンター(ザ・シンフォニーホール内) ※2014年1月6日より 06-6453-2333
- チケットぴあ 0570-02-9999 Pコード(186-560)
- ローソンチケット 0570-084-005 Lコード(59551)
- e+ (イープラス) <http://eplus.jp/>

- センチュリー各種会員先行予約日
10月17日 木
10:00~18:00 (A~C席のみを電話(06-6868-0591)にて受付・当日限り)
- 一般発売日
10月24日 木
《ABCチケットセンター、チケットぴあ、ローソンチケット、e+、第185回定期演奏会会場ロビー》
10月25日 金 《センチュリー・チケットサービスおよび楽団ウェブサイト》

主催・お問合せ: 公益財団法人日本センチュリー交響楽団 ☎06-6868-3030 / 特別協賛: MKS MKSII-T / 助成: 文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業) / 後援: 朝日放送株式会社

オフィシャルスポンサー

MKS MKSII-T / 紀陽銀行 / 共栄法律事務所 / 大日本除虫菊株式会社 KINCHO / Takashimaya / 高松 孝之 / 椋田 陽子





指揮
沼尻 竜典

Ryusuke Numajiri, conductor

1990年第40回ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。ロンドン響、モンテリオール響、シドニー響、ミラノ・ジュゼッペ・

ヴェルディ響、ベルリン・ドイツ響、デュッセルドルフ響、フランス放送フィル、トゥールーズ・キャピトル管等欧米各国のオーケストラを指揮。国内では1991年N響「若い芽のコンサート」でデビュー以来、全国の主要オーケストラを指揮し、好評を得ている。これまで、新星日響正指揮者、東京フィル正指揮者、名古屋フィル常任指揮者、日本フィル正指揮者、群馬交響楽団首席指揮者兼芸術アドバイザーを歴任。

1995年、自ら結成したトウキョウ・モーツァルトプレーヤーズと共に、三鷹市芸術文化センターを拠点に活動を開始。「ベートーヴェン交響曲全集 (EXTON)」の録音も行っている。オペラ指揮者としては1997年《後宮からの誘拐》でデビュー以後、ツェムリンスキー《王女様の誕生日》、日生劇場ベルク《ルル》全3幕完成版等数々の演目を指揮、いづれも絶賛されている。海外では、ケルン歌劇場、バイエルン州立歌劇場、ベルリン・コーミッシェ・オーパー、シドニー歌劇場等にも客演。また、2007年びわ湖ホール第2代芸術監督に就任以来《王女様の誕生日》、《ばらの騎士》、《サロメ》、《トゥーランドット》、《ルル》、《ラ・ボエーム》、《トリスタンとイゾルデ》、《タンホイザー》、《コジ・ファン・トゥッテ》、《ワルキューレ》等を成功に導いている。1991年第1回出光音楽賞、1999年第7回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、2001年第51回芸術選奨文部科学大臣新人賞、2004年第3回齋藤秀雄メモリアル基金賞、2005年第46回毎日芸術賞、第23回中島健蔵音楽賞、2011年文化庁芸術祭優秀賞をそれぞれ受賞。

現在、日本センチュリー交響楽団首席客演指揮者、びわ湖ホール芸術監督、トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ音楽監督、2013年8月よりドイツ・リューベック歌劇場音楽総監督に就任。



チェロ
アリサ・ワイラースタイン

Alisa Weilerstein, violoncello

ニューヨーク・マガジンのジャスティン・デイヴィッドソンは、ザンケル・ホールでのリサイタル・デビューを称して「何を演

奏しても、まるでその曲が彼女のために作曲されたかのような自然な親近性を持っている」と語る。近年の注目すべきハイライトは、2010年ベルリン・フィルのヨーロッパ・コンサートのソリストとして、イギリスのロンドン、オクスフォードでダニエル・バレンボイム指揮の下、エルガーの「チェロ協奏曲」を演奏。またオクスフォードのコンサートは世界中にテレビでライブ放送され、またDVD化もされる。ガーディアン紙のトム・サーヴィスは、「私が今まで聞いたエルガーの『チェロ協奏曲』の中で、もっとも技巧的完成度が高く、圧倒的な情感の込められた演奏だった」と評す。これまでに、シカゴ交響楽団、ニューヨーク・フィル、ボストン交響楽団、フィラデルフィア管弦楽団、クリーヴランド管弦楽団、ロサンゼルス・フィルハーモニー管弦楽団、サンフランシスコ交響楽団などのソリストとして登場。ヨーロッパでは、ベルリン・フィル、パリ管弦楽団、フランス国立管弦楽団、北ドイツ放送交響楽団、チューリヒ・トーンハレ管弦楽団、イスラエル・フィル等と共演。共演指揮者は、ダニエル・バレンボイム、ロリン・マゼール、グスターヴォ・ドゥダメル、ズービン・メータ、パーヴォ・ヤルヴィ、クリストフ・エッセンバッハ、オスモ・ヴァンスカなど錚々たる顔ぶれである。

日本センチュリー交響楽団 特別演奏会

～輝かしい未来への序章～

2014 1.9 木 19:00開演
(18:00開場)

Thursday, 9th January at 19:00

ザ・シンフォニーホール

和田薫 ※日本初演

チェロとオーケストラのための**禱歌**

Kaoru Wada : TOH-KA for solo Violoncello and Orchestra
※Japan Premiere

シューマン

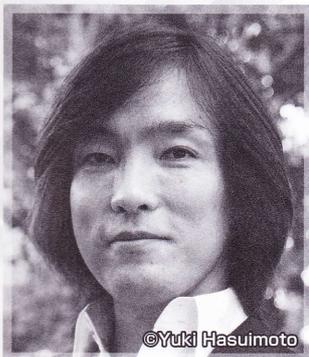
チェロ協奏曲 **イ短調 作品129**

R.Schumann : Concerto for Violoncello and Orchestra
in A minor, Op.129

マーラー

交響曲 **第1番 ニ長調「巨人」**

G.Mahler : Symphony No.1 in D major "Titan"



指揮：飯森 範親
Norichika Imori



チェロ：新倉 瞳
Hitomi Niikura

A席 6,000円 / B席 4,500円 / C席 3,000円 / D席 1,000円 / 車いす席 3,000円 (税込・全席指定・未就学児童入場不可)

●一般発売日…2013年10月18日(金) センチュリーチケットサービス ☎06-6868-0591(平日 10:00~18:00)